

北海道の農業と港湾との関わり

道産農産物を通じて食の安全・安心を支える北海道のみなと

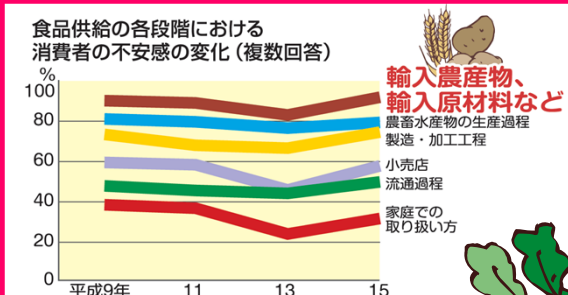
過去60年間における
北海道の産業経済と港湾利用の関わり【その2】





1 食の安全・安心を支える北海道産の農産物。

食に対する不安感
「輸入農産物、輸入原材料など」が一貫してトップ！



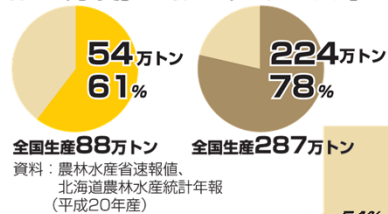
資料：農林水産省「食料品消費モニター第1回定期調査（食品の安全性について）」（16年6月公表）
注：全国主要都市に在住する食料品消費モニター1,021名を対象として実施したアンケート調査（回収率98.2%）

資料：「平成16年度 食料・農業・農村白書」

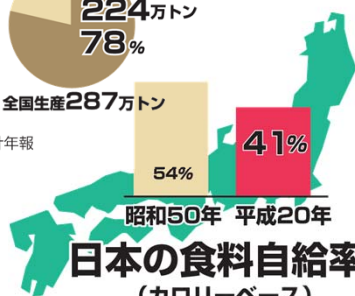
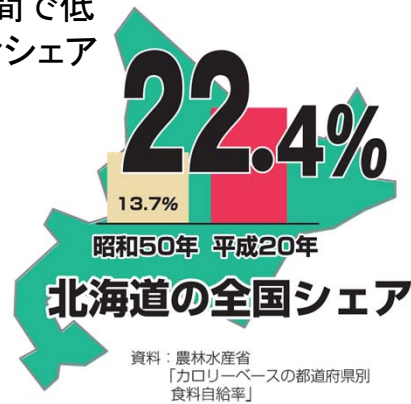


しかし、我が国の食料自給率は、この30年間で低下。一方、全国に対する北海道の食料供給シェアは2割超に上昇。

例えば「小麦」 例えば「ばれいしょ」



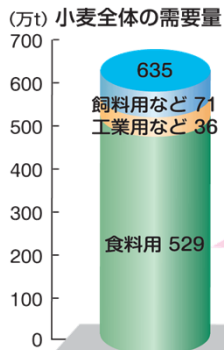
資料：農林水産省速報値、北海道農林水産統計年報（平成20年産）



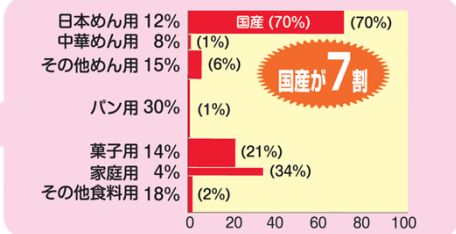
お役立ち
コラム

小麦 日本のめんの70%は国産

例えば、うどんなどの日本めんの70%は国産の小麦でつくられています。国産のうち60%は北海道産です。



食料用小麦の用途別使用率、自給率



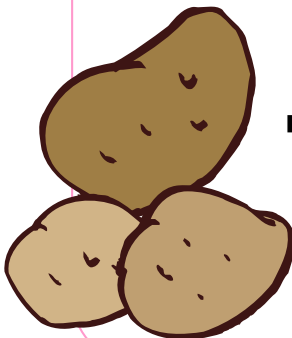
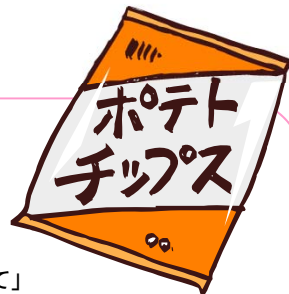
資料：農林水産省調べ
注) 1) ()内は、用途別小麦の自給率
2) 飼料用等には種子用、消費量を、工業用等にはみそ・しょうゆを含む

資料：「平成16年度 食料・農業・農村白書」

お役立ち
コラム

ポテトチップスは主に北海道産

スナック菓子の代表「ポテトチップス」も主に北海道のじゃがいもを原料にしています。



■カルビー(株) HP 「カルビー商品の原材料原産国について」

カルビーのポテトチップスは、主に国産のじゃがいもを使用しています。お客様に美味しいポテトチップスをお召し上がりいただけるよう、すべてのじゃがいもについて厳しい品質管理を行っています。

■(株)湖池屋 HP 「お客様センター よくある質問」より
Q 原料のじゃがいもはどこの産地ですか？

コイケヤでは国内産じゃがいもを100%使用しています。じゃがいもにも桜前線と同じ様なものがあり、収穫時期にあわせて最良のものを使用しています。一般的に5月末頃からその年に収穫されたじゃがいもを使用し、収穫地も九州から北海道へ向かって北上します。9月頃からは北海道で収穫されたじゃがいもを使用します。



2 生産を伸ばしてきた、北海道の「小麦」「じゃがいも」。

食の洋食化、外食・中食の拡大など、消費者志向の変化に応え、北海道の小麦、じゃがいもは生産を伸ばしてきました。

小麦

昔 → **現在**

和食中心の生活

食の洋食化が進む
(コメ離れ・パン食の広がり)

米余り → 減反政策
(米の栽培面積の削減に伴い、
麦や野菜、果樹など他の品目
へ栽培を転換)

高まる北海道の役割

輸入に押され全国的には生産が停滞するなか、北海道では小麦の生産が拡大。



資料：農林水産省「作物統計」累年収穫量

増加

じゃがいも

昔 → **現在**

**料理もお菓子も
家庭内で調理**

**家庭で調理をあまり
しなくなった**
(外食・中食の拡大、スナック菓子・
冷凍食品の普及)

高まる北海道の役割

全国的には生産が停滞するなか、北海道のじゃがいもは、生食用・でん粉用に加え、輸入加工品(フライドポテトやマッシュポテト等)に負けない量・質のロットが揃う産地として、ポテトチップスなどの加工食品向けにシェア拡大。



資料：農林水産省「作物統計」累年収穫量

増加



3 「小麦」「じゃがいも」の供給を支える北海道のみなと。



例えば「小麦」。

小麦やじゃがいもの主な生産地である十勝・オホーツクにあるみなと(十勝港、網走港)に一時保管され、全国に向けて船で積み出されています。



麦の積み出し(十勝港)



麦の積み出し(網走港)

例えば「じゃがいも」。



じゃがいも専用船(十勝港)

消費者に応え、生産を伸ばしてきた北海道の小麦、じゃがいもを北海道のみなとが支えています。



4 小麦などの増産に貢献した「化学肥料」。

消費者に応えるため
化学肥料で生産量を増加！

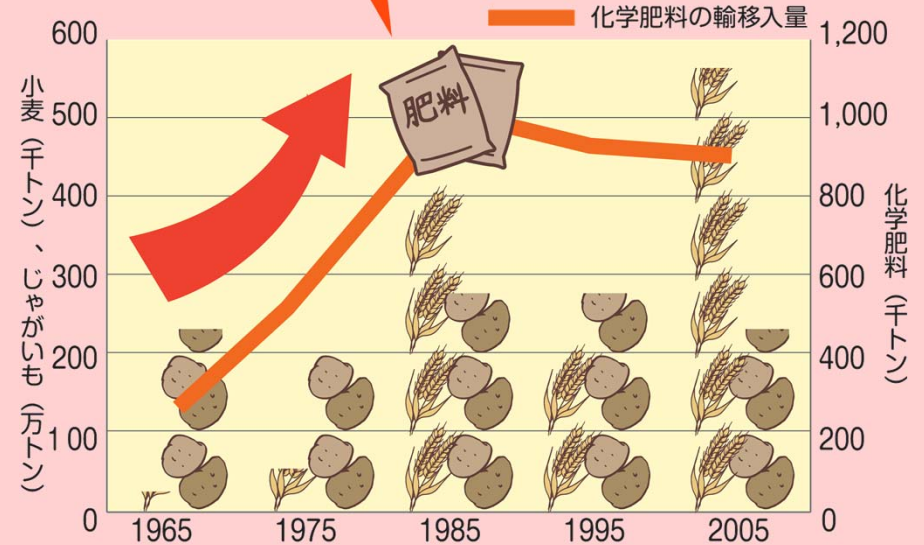
小麦、じゃがいもなどの増産に、化学肥料が役立っています。作物の育成を助けたり、栄養価を高くするなどして、品質の良い小麦、じゃがいもが道外に輸送されています。



化学肥料で
生産量アップ！



化学肥料の輸移入量と小麦、じゃがいもの収穫量の割合



資料：農林水産省「作物統計」 累年収穫量 化学肥料の輸移入量：港湾統計

化学肥料を海外・道外から取り入れ、使用してきたことで、北海道の農業は、順調に生産を伸ばすことができました。



5 「小麦・じゃがいも」の生産を支える北海道のみなど。



肥料は、海外・道外からの輸送に頼っています。

道外・海外

年間100万トン
の肥料を
海外・道外から輸送。

97万トン（輸入54万トン＋移入43万トン）
（2008年）



北海道のみなど

- みなとの倉庫で保管
- みなとにある肥料工場で原料をブレンド



農家

全道の農家で使用しています。

